



## 沼津市長の職員に向けた年始メッセージについて

### 要 旨

年始挨拶に代えて、市長から職員に向けた年始メッセージを発信しましたのでお知らせします。

### 概 要

本年も年始挨拶に代えて、市長から職員に向けた年始メッセージを庁内メールにて発信しましたので、報道機関へお送りします。

### お問い合わせ先

沼津市役所 総務部 人事課  
直通:055-934-4707

## 令和7年 市長年始挨拶

新年 あけましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

市民の皆様の負託を受け、私が市長として市政をお預かりすることになってから、6年9か月が経ちました。この間、新型コロナウイルス感染症流行に伴う諸課題への対応や、市制施行100周年を祝う各種記念事業の実施など、様々な出来事を経験しながらも、「誇り高い、元気なまち沼津」の実現に向けて、市民そして職員の皆様と一丸となって人・まち・自然が調和し、躍動するまちづくりを進めてまいりました。

そして、昨年はその成果が目に見える形となって表れ始めた1年でもありました。

本市のまちづくりの中核をなす沼津駅周辺総合整備事業においては、鉄道施設本体工事の第一弾となる新貨物ターミナル工事に続き、その第二弾として、昨年11月には新車両基地の建設工事を着手するなど、将来のまちの礎が着実に築かれてきております。

また、町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業が本格的に動き出すとともに、大手町五丁目第一地区市街地再開発事業が都市計画決定されたほか、イシバシプラザ跡地への商業施設の進出が報道されるなど、中心市街地の活性化や、都市機能の強化に向けた取組が進められております。

スポーツを活用したまちづくりも着実に進んでいます。

「フェンシングのまち沼津」の取り組みにつきましては、昨年の夏に開催された「パリ2024オリンピック」において、男子エペ個人選手及び男子フルーレ団体が金メダル、男子エペ団体が銀メダル、女子フルーレ団体及び女子サーブル団体が銅メダルという5つのメダルを獲得するという快挙が達成されました。

メダルを獲得した選手全員が、本市で合宿を行っており、本市の取り組みが選手のメダル獲得に少しでもお役に立てたのではないかとすると、一層感慨深いものがあります。

また、令和5年3月にオープンした総合体育館「香陵アリーナ」においては、バレーボール、バスケットボールのプロスポーツの試合や、全日本フェンシング選手権などの全国規模の大会が次々と開催されました。トップアスリートの迫力あるプレーをまじかに見られる機会が増えることで、将来の子ども達からトップアスリートが誕生することを大いに期待するものです。

また、芸術、文化においては、本市出身で燦々ぬまづ大使を務める俳優の磯村勇斗さんが企画・プロデュースした「しずおか映画祭」が昨年11月に市民文化センターで開催され、多くの方々からの支持を受けました。本市から映画文化の発信がなされるなど、市民の皆様の芸術文化に対する熱意や機運が高まっていることを大変嬉しく思っております。昨年国史跡に指定された高尾山古墳をはじめとする歴史文化資源の保存・活用とも併せて、本市の文化振興がさらに発展していくことを願っています。

昨年は市制施行101年目を迎えるとともに、次の100年へと力強い一歩を踏み出しました。市制施行100周年の盛り上がりそのままに、沼津を愛する皆様方による主体的・自発的な多くのイベン

トや取組が市内各地で行われており、大変心強く感じています。そのような活動が、沼津の活力であることから、職員の皆様にも、引き続き、官民連携によるまちづくりを積極的に進めていただきたいと思います。

このような明るい話題の多い昨年ではありましたが、残念ながら本市に関連する業務において、いくつかの不祥事が起きてしまい、市民の皆様にご疑念やご心配をおかけしてしまいました。現在、各ケースにおいて、一日も早い解決と再発防止に努め、信頼回復を図っているところですが、これらの事案を他人事とせず、今一度、ご自身や周囲の事務事業について点検し、市民の皆様からの負託に応え得る行政の推進に努めてください。

職員の皆様からの意見や相談についても随時受け付けております。いただいた意見や相談は、可能な限り前向きに受け止めてまいりたいと考えております。皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

結びにあたり、本市の更なる発展と、市民の皆様方、議会、関係団体、職員とご家族の皆様の健勝・ご活躍を心からお祈り申し上げます。

本年も1年、よろしくお願い致します。

令和7年1月6日

沼津市長 頼重 秀一